

環境と経済活動に関する懇談会

環境調和に向けた 建設業・企業の取り組み

平成15年 2月 20日

鹿島建設株式会社

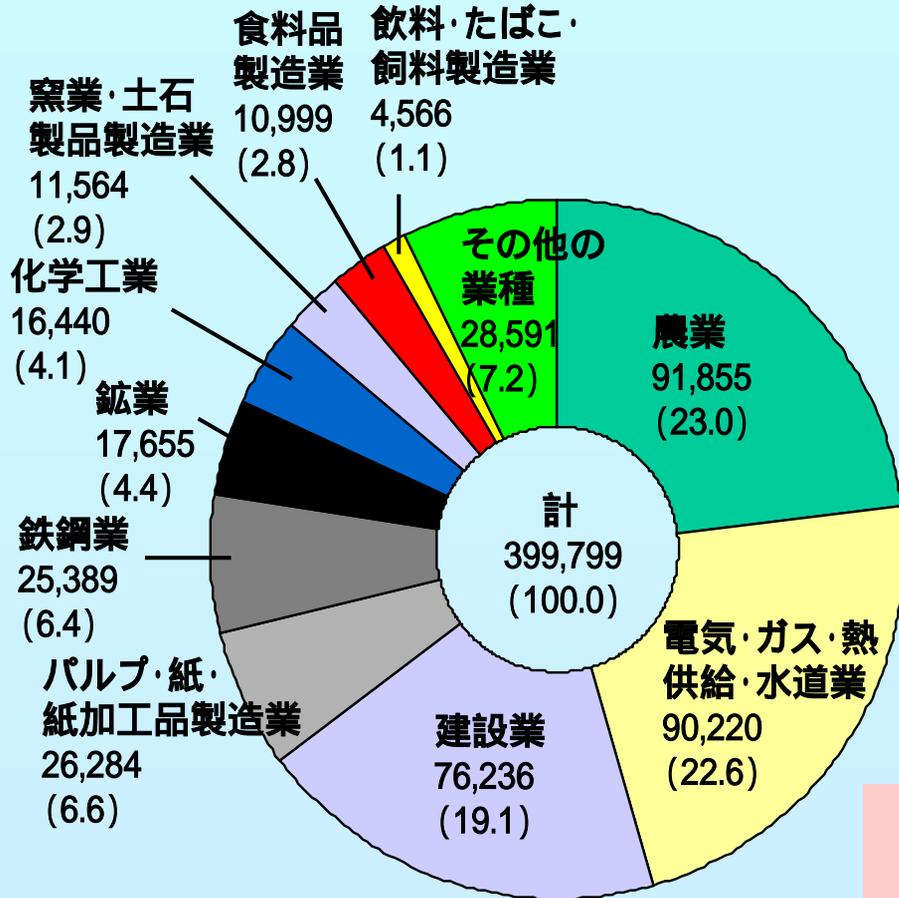
代表取締役副社長 庄子 幹雄

目次

1. 循環型社会と建設業
 - 1-1 産業廃棄物に占めるウェイト
 - 1-2 建設業界の取り組み
 - 1-3 建設業界の自主行動計画
 - 1-3-1 建設産業廃棄物の最終処分量
2. 鹿島建設の取り組み
 - 2-1 地球温暖化対策
 - 2-1-1 省エネ施工
 - 2-1-2 太陽光発電評価システム
サンヨソーラーパーク全景
 - 2-1-3 屋上緑化
帝国ホテル屋上
 - 2-2 廃棄物削減・リサイクル
 - 2-2-1 建設現場の分別ステッカー
 - 2-2-2 廃棄物のリサイクル率
 - 2-2-3 グリーン調達
 - 2-2-4 再生利用(リサイクル)
 - 2-2-5 ゼロエミッション解体
 - 2-2-6 リサイクル活動の実績表
 - 2-3 生態系保全
 - 2-3-1 森の中の21世紀型工場
 - 2-3-2 ビオトープ化した調整池
 - 2-3-3 調整池堤体前面の石積み
 - 2-3-4 ホタル水路
 - 2-3-5 伐採材を利用した散策路

1. 循環型社会と建設業

1-1. 産業廃棄物に占めるウェイト



単位: 千t / 年
()内は%

国内資源使用量及び産業廃棄物排出量に占める建設業の割合

1993年国土交通省資料

分野	資源使用量	産業廃棄物排出量	最終処分量 (埋立処分)
全産業	23.6億t	4.0億t	8400万t
建設業	11.0億t	0.82億t	3700万t
建設業の割合	47%	20%	44%

建設業は

- ・総排出量の2割
- ・最終処分量の4割
- ・資源使用量の5割

を占める ⇒ 責務は重大

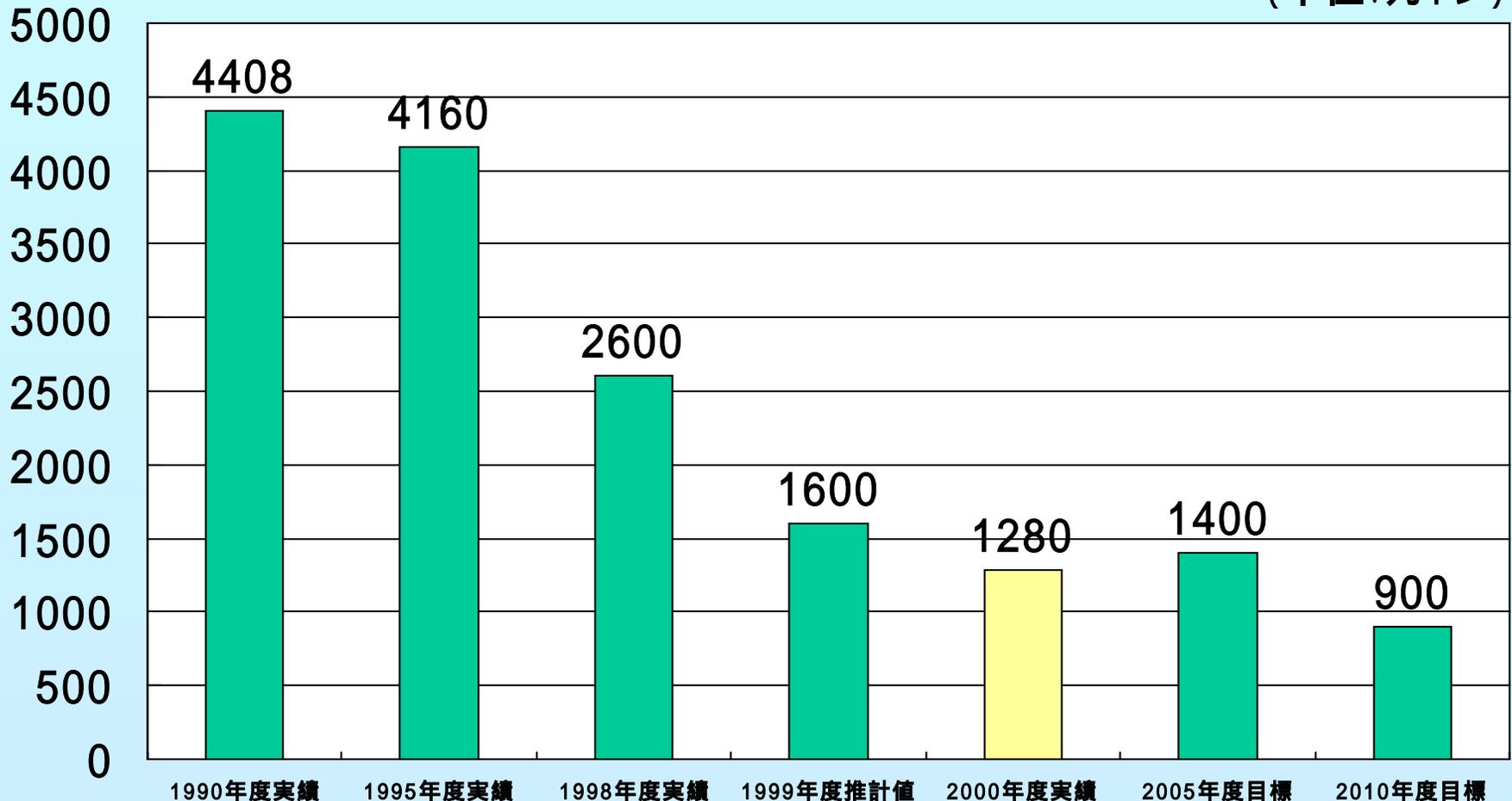
1-2. 建設業界の取り組み

- (1) 建設業の環境保全自主行動計画の策定 (reduce)
- (2) 建設リサイクル・パイロット・プラント事業の構築 (recycle、熱回収)
- (3) 現場における分別の推進 (reuse、recycle)
- (4) グリーン調達への推進 (recycle)
- (5) P R T R への対応 (適正処理)
- (6) 建設マニフェストと原状回復基金 (適正処理)

1-3. 建設業界の自主行動計画

1-3-1. 建設産業廃棄物の最終処分量

(単位:万トン)



2. 鹿島建設の取り組み

- (1) 地球温暖化対策
- (2) 廃棄物削減 ・ リサイクル
- (3) 生態系保全



2-1. 地球温暖化対策

2-1-1. 省エネ施工

活動実施率

	アイドリングストップ活動		車両・重機の適正整備	
	車両	重機	車両	重機
土木	73%	78%	87%	96%
建築	70%	60%	81%	81%

CO₂の削減効果は4,400t、前年比1.5%の削減

2-1-2. 太陽光発電評価システム

サンヨーソーラーパーク全景

